



2013年1月15日

各 位

会 社 名 持田製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 持田 直幸  
(コード番号 4534 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役執行役員 坂田 中  
(TEL. 03-3358-7211)

### 高脂血症・閉塞性動脈硬化症治療剤「エパデール」のNASHを対象とした 臨床第Ⅱ相試験の終了について

持田製薬株式会社（本社：東京都新宿区、社長：持田 直幸、以下「持田製薬」）は、高脂血症・閉塞性動脈硬化症治療剤「エパデール」（一般名：イコサペント酸エチル、EPA）について、NASH（非アルコール性脂肪肝炎）を対象とした臨床第Ⅱ相試験が終了しましたので、お知らせします。

本試験は、2010年より米国において、約240人のNASH患者を対象にプラセボ対照二重盲験試験として実施されました。先ごろ試験が終了し、得られたデータを解析した結果、主要評価項目において、プラセボ群とエパデール群との間には明確な差が認められませんでした。

今後、詳細な検討を行ってまいります。

なお、本件による持田製薬の当面の連結業績への影響は軽微であります。

以 上

#### 【参考】NASH（非アルコール性脂肪肝炎）

肝組織に脂肪蓄積を認める非アルコール性脂肪性肝疾患のうち、炎症・線維化を伴う疾患です。日本では0.5-1%、また米国では3-5%の発症頻度と推定されています。